

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名: 人工弁置換術後の人工弁周囲逆流への経カテーテル的閉鎖術の診療成績報告』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名准教授・原 英彦

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院循環器内科では、人工弁置換術後の人工弁周囲逆流への経カテーテル的閉鎖術の成績を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、今後の人工弁周囲逆流への経カテーテル的閉鎖術の成績を改善させるにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2014年1月～2021年3月までに東邦大学医療センター大橋病院循環器内科において、人工弁置換術後の人工弁周囲逆流への経カテーテル的閉鎖術を受けた方

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報:病歴、診療の治療歴、血液検査値、心エコー検査結果、有害事象(死亡、心不全入院、溶血性貧血の悪化、カテーテル治療に伴う合併症等)等の発生状況等

【外部への試料・情報の提供】

外部へは情報提供されません。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大橋病院循環器内科

研究代表医師:原 英彦 役職:准教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器科

職位・氏名 准教授・原 英彦

電話 03-3468-1251 内線 2122